

ちょっと気になる おしりの話

～毎日を快適に～ vol.1



発行:地域医療連携室

日本人の半数以上が生涯で一度は”痔”で悩まされると言われています。日頃気になっている方も、自己流で治療されている方も、このチラシをご覧ください。

痔の種類 大きく分けて3つのタイプがあります

痔核

肛門に強い力がかかることで、肛門を閉じる役割をするクッション部分が腫れた状態です。内痔核と外痔核があります。

痔瘻

直腸と肛門のさかいめ（歯状線）のくぼみから細菌が入り込み、中で膿がたまったものを肛門周囲膿瘍といいます。その膿が出たあとに肛門内部に通じる管が残った状態のことです。

裂肛

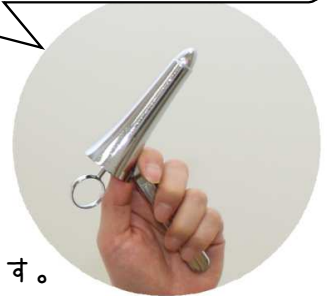
硬い便の排泄や下痢によって肛門が切れた状態のことです。排便時に痛むためトイレを我慢してますます便が硬くなり、ひどくなるといった悪循環を繰り返す傾向があります。

Q&A

Q. 肛門の診察ってどんなことをするのですか？

A. 横向きに寝ていただき、下着を膝まで下げて診察をします。出来るだけ恥ずかしくないように工夫しています。指で触る診察と”肛門鏡”という器具を使っての診察を行います。1分もあれば診察は終了です。声をかけながらゆっくり行います。コツは、上手に力を抜くことです。

これが肛門鏡です。
痛くないように麻酔のゼリーをつけて検査をします。



Q. どうして痔（内痔核）になるのですか？

A. 痔の出来るところは本来、肛門をピタッと締めるクッションの役目をしています。排便時のいきみ、姿勢などによりクッションの固定が緩くなり腫れたり出血したりします。だんだんと大きくなり、脱出するようになります。

医師 富岡 憲明（とみおか のりあき）



■資格：医学博士

日本大腸肛門病学会 専門医・指導医

日本臨床肛門病学会 技能指導医

日本外科学会 専門医

消化器がん外科治療認定医

緩和ケア研修会修了

■経験年数：38年目

■出身地：香川県さぬき市

■趣味：卓球、温泉巡り

専門外来日：毎週金曜日午後

※別日でも診察・相談承ります

お困りの症状、気になることなどございましたら、お気軽にお問い合わせ・ご来院ください。



医療法人 創生会
渡辺胃腸科外科病院

病院代表 086-525-2552

予約直通 086-525-2554